

金利上昇でNYダウは続落。AMDの決算は予想を下回る 横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

4 営業日続伸

昨日の日経平均は、前日比+190円(+0.7%)の2万7311円と4営業日続伸で引けた。業種別騰落率では、鉱業(前日比+2.0%)、電気機器(同+1.3%)、海運(同+1.2%)が上昇率の上位、ガス(同▼1.1%)、食料(同▼0.2%)、小売り(同▼0.2%)が下位であった。個別銘柄では、前日に2023.2期上期の決算を発表した薬王堂HDが前日比+8.5%の大幅高、アドバンテスト(前日比+2.9%)、東京エレクトロン(同+2.7%)、など半導体関連銘柄が買われた。楽天(前日比+4.5%)、エーザイ(同+2.9%)なども高い。下落銘柄では、前日に2023.2期上期の決算を発表したイオン(前日比▼2.5%)が売られ、引け後に決算を予定していた7&iHD(同▼1.4%)は連れ安となった。引けにロームが2023.3期上期決算の上方修正を発表。販売数量ベースでは苦戦したものの、為替が円安ドル高となったことから、売上高、営業利益ともに会社計画を上回る着地となったようだ。

続落

現地6日の米国市場では、金利の上昇が嫌気され、NYダウは前日比▼346ドル(▼1.1%)の2万9926ドル、ナスダックも同▼75ポイント(▼0.6%)の1万1073ポイントとともに続落で終えた。全体的に冴えない相場展開のなか、個別銘柄では、クアルコム(前日比+0.3%)、ネットフリックス(同+1.3%)などが上昇、原油が4日続伸したことを好感して、エクソンモービル(同+2.9%)、シェブロン(同+1.8%)などエネルギー関連銘柄が買われた。一方で、景気減速への懸念から、JPモルガンチェース(前日比▼2.0%)、ゴールドマンサックス(同▼1.4%)など金融株が売られた。WTI原油先物は、前日比+0.7%の88.45ドル、米10年債利回りは同+0.07%の3.82%で終えている。引け後に発表されたAMDの22年7-9月期の決算は、パソコン販売の不振の影響によって、売上高、粗利益率ともに会社予想を下回るものであった。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比▼265円の2万7025円で終えた。今朝のドル円は1ドル145円程度(7時45分現在)で推移している。今日の主な予定は、国内では安川電機の決算発表、海外では、9月の米雇用統計の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/10/6 現在

日経平均	2万7311円
プライム売買代金	2兆7186億円
プライム時価総額	692兆286億円
日経平均予想PER	12.6倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

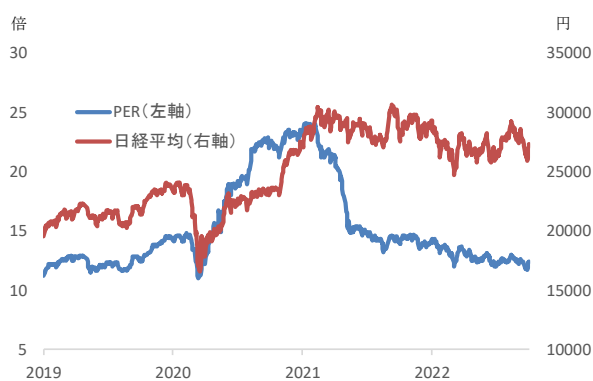
国内株式売買代金ランキング

2022/10/6 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	5.4%
2 ソフトバンクグループ	2.5%
3 東京エレクトロン	2.7%
4 任天堂	0.7%
5 トヨタ	▼0.1%
6 日本郵船	0.8%
7 ソニーグループ	1.6%
8 ファーストリテイリング	1.4%
9 商船三井	1.8%
10 キーエンス	1.0%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa